

美しさは罪？オオキンケイギク

川沿いに一面のお花畑・・・実はそのキレイな花はお尋ねモノかもしれません。今回は、オオキンケイギクについてご紹介します。

オオキンケイギクはコスモスに似た黄色い花を咲かせるキク科の植物です（花の中心部が赤いものや、八重のものもあります）。かつて、80年代ごろは、育てやすさから、鑑賞用や緑化植物として利用されていました。しかし、その繁殖力の強さから、元々そこにいた植物（日本の在来植物）のすみかを奪うことが問題となり、現在では日本の侵略的外来種ワースト100という不名誉な称号を与えられ、「特定外来生物」として、各地で駆除が推奨されています。

「特定外来生物」とは、海外起源の外来種のうち、生態系や人、農林水産業へ大きな被害を与えるものが指定されます。指定生物については、栽培や飼育、運搬、販売、野外に放つこと等が法律（外来生物法、2005年施行）で禁止され、違反すると最大で300万円の罰金（法人



九州地方環境事務所作成パンフレットより

の場合は最大で1億円）、もしくは3年以下の懲役が科せられます。

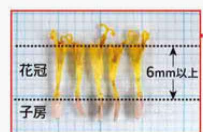
駆除を行う場合のポイントは、①根から引き抜く（根が残っていると、また生えてきます）②袋に入れ、燃えるゴミとして出す（種子や根を落とさない）ということです。また、土壌中の種子や根を一度で全て取り除くことは難しいため、完全に駆逐するには、継続的な駆除が必要になります。

皆さんも、オオキンケイギクを見かけた場合は、取扱いに注意してください。

オオキンケイギクの見分け方

花

小花が集まった頭状花で、直径は5～7cm。花びら(舌状花)はオレンジ色で、先は不規則に分かれます。八重咲きの品種もあります。



中心部の小花(筒状花)

種子(果実)

扁平で翼があります。ひとつの頭状花からたくさんの種子ができて、飛び散ります。



1個の花(頭状花)



種子(完熟前)



花が終わった後の頭状花



どこに生えているの？

道ばたやのり面、河川敷、空き地など、日当たりの良いところに群落をつくります。

茎葉

葉の柄は短く、多くの場合、対になっています(対生)。



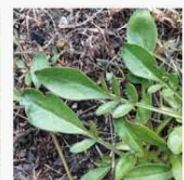
葉の着き方

根生葉(根元の葉)

生えはじめは細長いへら状で、成長が進むにつれて3～5枚の小葉に分かれます。花時には枯れていることもあります。



初期の根生葉



小葉に分かれた葉

開花期 5～7月

暖かい地域では、5月初旬に咲きはじめます。

結実期 6～9月

群落が満開の頃には、すでにたくさんの種子ができています。

製品紹介

ダブルインパクト

地下部まで移行して全体を枯殺



茎葉処理

- 多年生雑草に効果の高いグリホサートと、スギナなどの広葉雑草に効果の高いMCPAのダブル効果で問題雑草を長期にわたって抑制します。
- 雑草茎葉部から吸収され、植物体内を移行、特に地下部まで移行して植物全体を枯殺するため、散布前に地上部を刈り払わないでください。
- 土壌中で速やかに不活性化するので、発生前処理では効果がありません。
- 使用に際して展着剤加用の必要はありません。

■有効成分：グリホサートイソプロピルアミン塩 33.2%
MCPAイソプロピルアミン塩 6.2%

■毒性：普通物

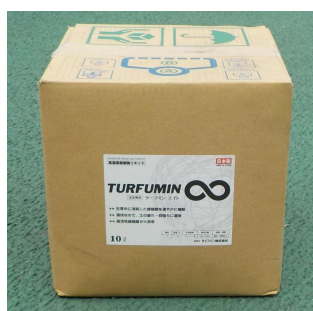
■包装：5L/缶、2缶入り/ケース

- ▶ 散布液剤の飛散により自動車やカラートタンの塗装などへ影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- ▶ 水源地、養殖池などに本剤が飛散、流入しないよう十分に注意してください。

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	薬量/10a	希釈水量/10a
樹木等	公園、庭園、堤とう、駐車場、道路、運動場、宅地、鉄道、のり面、鉄道等	一年生及び多年生雑草	雑草生育期	1~2L	100L

ターフミン∞（エイト）

腐植酸を速やかに補給



■一般名称：液状腐植酸

■内容成分：腐植酸 約8%

■包装：10L/缶

■施用目安：1~2ml/m²

※100~200倍に希釈 ※通年散布可能

- 高活性・高濃度腐植酸を液状化した資材です。
- 生育中に消耗した腐植酸を速やかに補給します。
- 根張り促進、肥効の向上、土壌微生物活性化の効果が期待できます。
- 地力が衰えた芝生地、植栽木周り、施肥の効果がイマイチな芝生地への散布がおすすめです。

プラントアクティベーター

ストレス下で光合成能が落ちた植物に



■一般名称：クエン酸・ステビア抽出エキス入り芝生専用生育活性剤酢酸

■内容成分：クエン酸、ステビア抽出エキス

■包装：10L

■施用目安：500倍希釈し、500ml~1L/m²で散布

- 高温下で二酸化炭素の吸収が追いつかず、光合成能が落ちて生育が停滞した植物に与えると、エネルギー回路を円滑にし、活性を高めるため、植物がシャキッとします。
- クエン酸・ステビア（糖質）により、基礎代謝の促進、発根の促進が期待できます。
- 抗酸化物質を含むため、植物体内で発生する活性酸素を消去し、エネルギー生成を円滑にします。
- ▶ 製品は強酸性（pH1.6）です。必ず希釈してご使用ください。
- ▶ アルカリ性農薬、特に石灰硫黄合剤、ボルドー液との混用は避けてください。

取扱い・お問合せは—

緑を育み、未来へつなぐ
株式会社 サカイグリーン

〒930-0171 富山県富山市野々上150番地
TEL:076-434-0036 FAX:076-434-4968